

研究に関するお知らせ
(研究課題名：喀血・慢性血痰症例の治療有効性に関する
後ろ向き研究)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 呼吸器内科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

気道からの出血である喀血・慢性血痰は、結核・非結核性抗酸菌症・肺アスペルギルス症・気管支拡張症・肺癌・特発性喀血など様々な疾患が原因で起こります。治療法は止血剤投与（内服・点滴）・気管支鏡による止血・気管支動脈塞栓術・手術があり、適応は重症度や背景疾患によって異なります。しかしながら、治療法の選択に関する明確な診断基準は存在しておらず、背景疾患による治療の有効性も明らかになっていない部分があります。このような喀血・慢性血痰をきたした患者様に対する治療選択の内容や、その有効性を明らかにするため、診療録を用いた観察研究を行います。

■研究期間

理事長承認日～西暦2021年12月31日

■研究の対象となる方

2010年1月1日～2019年8月31日の期間、当院呼吸器内科で喀血・慢性血痰に対して止血薬投与・気管支動脈塞栓術・気管支鏡・手術のいずれかの治療を入院中に受けられた方

■研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（病歴、採血結果、CT所見、血管造影等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報と厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■利益相反について

利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。

ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 呼吸器内科 鈴木 学

■お問い合わせ先

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

所属・役職：呼吸器内科 医師

氏名：鈴木 学

電話番号：03-3202-7181 (代表) 内線：4125

受付日時：平日 8時30分-17時15分

メールアドレス：msuzuki@hosp.ncgm.go.jp

■掲示場所・交付場所

呼吸器内科診察室等への掲示

この情報公開文書をご希望される方には呼吸器内科外来にて提供させていただきます。